

いつでも・誰でもできる、 緊急下のこころのケア



第5回「子どものための心理的応急処置」講座

「子どものための心理的応急処置」(略称「子どものためのPFA」)は、ストレスを抱えた子どもや親・養育者のこころを傷つけずに対応するためのスキルです。大規模災害や日常遭遇する事故などの緊急時、また今般の新型コロナウイルス感染症の影響による自粛生活や生活様式の変化など普段と異なる状況下で、不安や心配を抱えている方が多くおられます。本講座では、子どもと子どもをケアする大人のこころをサポートするために「見る・聴く・つなぐ」の行動原則を基本とした、誰にでもできる"こころの応急手当"を学びます。

大きなストレスを抱えた子どもやおとなを不安や緊張から救えるよう、一緒に学 んでみませんか?

内 容

- 子どものメンタルヘルス
- ストレスを抱えた子どもとのコミュニケーション
- 支援者のセルフケア等

講師

• **DPATインストラクター** (ほくとクリニック病院精神科医)

ディーパット:災害派遣精神医療チーム

緑川 大介さん

- 豊中市保健所保健予防課 精神保健福祉士·保健師
- セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 国内緊急対応事業 担当者

日 時

2021年8月4日(水) 15:00~16:30

対 象

子どもの安全・安心に関わる人 (本市の行政及び民間事業所等)

定員

先着100人 ※定員に達し次第受付を終了します。

開催形式

web会議サービス「Zoom」を使用します。

※お申込み後、講座開催の前に参加用のZoomURLをメールで 送付します。**O**

申込み

以下のURLまたは右にあるQRコードからお申し 込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_Zy74nh56ThegVicDuY9ANw

問い合わせ

豊中市保健所 保健予防課 精神保健係

☎06-6152-7315 *月~金(祝日を除く) 9:00~17:15

【主催】 豊中市(豊中市メンタルヘルス対策推進会議)・公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

QRコード









●心理的応急処置(PFA)はどんな時に役立つの?

PFAは深刻なストレス状況にさらされた人々に役立つ援助です。大規模災害時だけでなく、日常生活で遭遇するかもしれない火災や交通事故などの直後や、性的、身体的虐待、ネグレクトを受けた子どもへの即座の介入としても使えます。

●「子どものための」ってあるけど、大人には使えないの?

PFAの行動原則(見る・聴く・つなぐ)は、大人も子ども同じです。つまり、「子どものためのPFA」を知っておくと、大人への支援にも役立ちます。「子どものためのPFA」を知っておきたい理由は、次のようなことからです。

- ▶ 子どもは大人とは異なる反応をします。また、乳幼児期から思春期までその反応の現れ方は年代毎に多様ですし、必要とする支援が異なります。
- → 子どもは身体的、社会的、感情的にも特有のニーズがあるため、緊急時の悪化した環境に対し脆弱です。従って、大人以上の配慮が必要です。

注意事項

以下の事項につきましてあらかじめご確認・ご了承ください。

- 事前にインストール (無料) をお願いします。
 - http://zoom.us/download#client_4meeting
- 最新版のZoomでない場合、不具合が起こることがあるため、最新版に 更新をお勧めします。
- ネット環境によっては音声や画像に影響が出る場合がございます。
- オンライン講座では、スライド資料を投影します。スマートフォンなどから参加するとスライド資料が見えずらいことがありますので、できるだけパソコンからの参加をお願いします。
- 参加者の皆様は、基本的にビデオモード・マイクともにオフでの参加 になります。
- 参加者による録画・録音は禁止とします。講座に使用したスライド資料を後日セーブ・ザ・チルドレンジャパンWebサイトに掲載する予定です。
- お預かりする個人情報は、豊中市保健所とセーブ・ザ・チルドレン・ ジャパンで共有し、この講座に関する参加登録・連絡等開催のために のみ使用し適正に管理します。

問合せ先:豊中市保健所保健予防課精神保健係(大坪・加治川・中島)

電話:06-6152-7315